

第7回 血管腫・血管奇形IVR研究会のご案内

血管腫・血管奇形IVR研究会
代表世話人 今井 茂樹
第7回血管腫・血管奇形IVR研究会
当番世話人 廣田 省三

■開催要項

- ◎ 期 日：平成18年5月20日(土) 13:00～17:00
◎ 会 場：大阪国際会議場 グランキューブ大阪1003号室
(大阪市北区中之島5-3-51 TEL 06-4803-5555)

プログラム

<一般演題Ⅰ> 13:05～14:05

座長：井上裕喜(鹿児島大学 放射線科)

- 演題1：治療に難渋した(ている)舌根血管奇形の1例 兵頭秀樹(札幌医科大学 放射線科)
演題2：経皮的硬化療法による重篤な合併症の経験 渡部 茂(川崎医科大学 放射線科)
演題3：前足部AVMに対する硬化療法の経験
佐々木 了(北海道大学医学研究科・医学部機能再生医学講座 形成外科学分野)
演題4：左足静脈性血管奇形と思われる1例：その治療法は？

古橋 哲(駿河台日本大学病院 放射線科)

<一般演題Ⅱ> 14:15～15:15

座長：兵頭秀樹(札幌医科大学 放射線科)

- 演題5：カテーテルおよび経皮的塞栓術後に切除術を施行した下腿high flow AVMの1例
川上 剛(東京労災病院 放射線科)
演題6：経動脈塞栓術と経静脈硬化療法が奏功した傍子宮動静脈奇形の1例
石口恒男(愛知医科大学 放射線科)
演題7：コイル塞栓後2年を経て、塞栓部に肺炎を合併した多発肺動静脈奇形の1例
新井桂介(兵庫医科大学 放射線科)
演題8：気管支動脈蔓状血管腫の治療経験 岡田成人(島根大学医学部 放射線科)

<シンポジウム「ビデオでみる血管腫・血管奇形のIVR治療の実際」> 15:25～16:55

座長：高橋元一郎(駿河台日本大学病院 放射線科)

1. 血管奇形に対する経皮的硬化療法の実際 今井茂樹(川崎医科大学 放射線科)
2. high flow AVMのカテーテル治療の実際 大須賀慶悟(大阪大学 放射線科)
3. 肺AVMのカテーテル塞栓術の実際 廣田省三(兵庫医科大学 放射線科)

◎ 参加費：当日受付にて1,000円徴収いたします。

◎ 連絡先：第7回血管腫・血管奇形IVR研究会 当番世話人 廣田省三

兵庫医科大学 放射線医学講座 〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1-1

TEL：0798-45-6362 FAX：0798-45-6361 E-mail：avm@hyo-med.ac.jp